

～突撃★ドメーヌ最新情報！！～

◆VCN°57 トニー・ボールナール

生産地方：ジュラ

新着ワイン3種類♪

VdF ル・シャルド・ゲ 2016 (白)

2016年は前年のボリュームのあるリッチな味わいに比べ、繊細で透明感のあるシャープなワインに仕上がっている。ワインはみずみずしく優しい味わいだが、ブドウがゆっくり熟したおかげで、塩気のある旨味がぎっしりと詰まっている！旨味の詰まったコンテチーズとの相性が良さそうだ。最初開けたては還元があるのでカラフをすることをオススメ！

VdF ル・ヴァン・ド・プルサル・ウーヴル・レスプリ 2016 (赤)

2016年は収量が50 hL/haとドメーヌを始めて以来一番ブドウが取れた年！トニー曰く、ブドウの房が多かった分ワインはライトに仕上がっているが、今までのプルサルの中で個人的に一番好きな味わいとのこと。ワインは、バラの花やどこか柑橘系のフルーツを含んだ官能的な香りとピュアで染み入るような果実味、そしてパンジェンシーなタンニンが心地よく、口に含んだとたん思わず唸ってしまう！食中はもちろん、アペリティフやデザートにも使えるオールマイティーなワインだ。

VdF ル・ピノ・クタンブル 2016 (赤)

シャンパーニュ系のピノノワールで仕込んだル・ピノ・クタンブル。2016年はミルデューの被害で収量があまり確保できなかったそうだ。味わいは前年よりも長くマセラシオンされているせいか抽出が濃く男性的なワインに仕上がっており、シャンパーニュ系のピノ特有の野趣に富む味わいは健在だ！最初開けたてはガスが微妙に残っており、ガスによりタンニンの収斂味を強く感じるため、カラフがオススメ！

ミレジム情報 当主「トニー・ボールナール」のコメント

2016年は、ブドウが晩熟で、前半はかつてないほどにミルデューが猛威を振るい、大幅な収量減が心配されたが、最終的にふたを開けてみると例年並みからやや豊作に恵まれた当たり年で終えることができた！スタートは2015年同様に暖冬で芽吹きも早く、成長サイクルは4月の時点で約1ヶ月早かった。だが、4月中旬から気温が落ち、雨の降り止まない不安定な天気が長く続いた。5月中旬から気温が上がり始めたが、雨は全く止まず、湿度が高い影響で突如ミルデューが猛威を振るい始めた。ミルデューの繁殖はいまだかつて経験したことのないほどのスピードで広がり、散布も追いつかないほどだった。あわやブドウ全滅も覚悟をしていたが、幸いミルデューのダメージは葉の部分までで、ブドウの房が一部やられたのはル・ピノ・クタンブルだけで収まった。8月の後半から天候が回復し、疲弊でブレーキがかかっていたブドウも一気に勢いを取り戻した。例年よりもブドウの成熟に時間がかかったが、結果的には例年よりも収量を確保できた！

「ヨシ」のつ・ぶ・や・き



写真① トニーとサヴァニャンの畑

これはトニーが3年前に植樹したサヴァニャンの畑だ。(写真①) サヴァニャンは Aspis (アスピス) と呼ばれるピュピランのランドマークがある丘の南西斜面 22 アール、そして、ランドマークの丘の頂上、シャルドネも植わっている、Feule (フェール) という区画に 12 アール、合計 34 アール所有している。この写真はアスピスの区画で撮ったものだが、この区画はサヴァニャンに適した良質な灰色泥灰土があり、有名どころで言えばエマニュエル・ウイヨンもサヴァニャンの畑を所有する。

次にこれはアスピスの土壌の写真。(写真②) 少し分かりづらいが、茶色い粘土の下にうっすらと白色がかった土壌が見える。これが灰色泥灰土だ。土壌の分かりやすいサンプルがフィリップのカーヴにあるので、そちらを参考にさせていただ

くと(写真③)、まず樽の上の右側にある赤茶色の石は赤色泥灰土。プルサールやトゥルソーなどの品種に適していると言われている。そして、手前の石が青色泥灰土、奥と左の大きな石が灰色泥灰土だ。青色泥灰土も灰色泥灰土もサヴァニャンに適していると言われている。

灰色泥灰土はとても限定的で、ピュピランの丘の中腹辺りに部分的に層になっており、アスピスがちょうどその層に重なる。中でもアスピスの区画の上部は、少し手で掘るだけでも灰色泥灰土の層が見受けられる。他にピュピラン村では、丘の対岸にあるシャサーニュの区画くらいしか灰色泥灰土の層がなく(フィリップがサヴァニャンの畑を持っている)、非



写真② アスピスの表土



写真③ 土壌サンプル3種

常に希少価値が高い。植樹4年目の今年はブドウの房もあり、このまま雹の被害がなければ初の仕込みができそうだ！(ちなみに、去年は霜の被害で全滅だった…)。フィリップも「シャサーニュ以上に良いテロワール！」と絶賛するアスピスのサヴァニャン。果たしてトニーはどのようなワインに仕上げてくるのか、初リリースが今から楽しみだ！

(2018.5.29 ドメーヌ突撃訪問&8.4.メールより)

※弊社HP「フォト・ギャラリー」より、カラーでサイズの大きい鮮明な写真をぜひご覧くださいませ